

PTA活動紹介		高P連受付番号	1 13
PTA(学校)名	愛知県立渥美農業高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	農高祭PTAバザー(学校への施設設備寄付を目的とした農産物バザー)		
キーワード	農産物は100%保護者からの寄付	生徒と一緒に芋掘り	アレンジメントも商品です
開催日	平成28年10月23日(日)、11月2日(水)、11月3日(木)		
場所	10月23日:卒業生の圃場、11月2日・3日:渥美農業高校大農具室、農業土木実習室及び教室前		
時間	10月23日:9時~11時、11月2日:13時~18時、11月3日:8時~15時		
参加者	1学年施設園芸科生徒20名 PTA役員10名 PTA委員40名 前PTA会長の横田さん(農協農産物直販所前所長)		
趣旨	本校は、全国有数の農業地帯である渥美半島の中央に立地します。そのため、自宅が農業を営んでいるという生徒は半数近くに上ります。毎年11月上旬に行われる農高祭は、文化的発表もあるのですが、収穫祭の色合いが濃く、安価(市価の半額は当たり前)で新鮮(朝取り)な農産物が購入できる学校祭として、地域の方から愛される催しとなっています。PTA農産物バザーで販売する商品は100%保護者からの寄付ですが毎年びっくりするほど荷が集まります。それを売りさばくのがPTA役員委員の皆さんの腕の見せ所です。PTA役員委員の皆さんも半数は農家です。生産者から直に農産物に関する説明を受けながら購入できるところが一番の魅力かもしれません。		
活動ポイント	PTA役員委員主体ですが、生徒も入り手伝います。保護者から農産物に関する知識はもちろん、商品の売り方、農産物の市況、値段設定の根拠、農産物の流通の仕組みまで勉強します。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員委員全員		

10月14日午後:農高祭の作戦会議 (第3回PTA委員会にて)



保護者への農産物の寄付依頼、集荷方法の説明後、花卉類、野菜類、アレンジメント制作、焼芋、精米、会計等の各係に分かれて各主任を中心に打ち合わせを行いました。

10月24日午前:芋掘り 収穫体験



役員・生徒有志による芋掘り。芋の出来が良く、プロ農家の実力を見せつけられました。トラクタも出動。頑張りました!

メール送信先 info@aichikoupre.org

11月2日午後:農高祭準備

続々荷が大農具室へ集められ、その分別、調整、値付を行いました。芋は、洗浄、塩水に浸けた新聞紙に包み、アルミ箔に包んで焼く準備をしました。



11月3日全日:農高祭一般公開

9時から人の列。9時30分から販売開始。会場が人であふれました。できる限り同一価格になるように農産物の束の大きさを整えました。お客さんを捌ききるのは役員・委員さんの腕の見せ所!。手伝いの生徒からも大きな声ではじめました。商品の説明が完璧にできるところが当店の一番のウリ。生徒たちは、役員さんの**厳しい指導?**で接客マナーも板についてきたようです。



この日の売り上げ
約**50万円**

生徒のために施設設備品に
見え、学校に寄附します